

【資料 5】

希望ポイント降車サービス実証実験の延長について

【事業の内容】

高齢化の進展に伴い、オンデマンドバスの利用者より、重い荷物を持つてのバス停からの移動が困難であるといったご意見をいただいたことから、更なる利便性の向上を目指して、利用者が希望する場所（自宅付近）で降りることができる、新しいサービスの実証実験を令和4年10月から実施している。

現在の実績は下記のとおりで、運行にあたっての大きな課題はないものの、今後も高齢化が進展すると見込まれる中で、対象者が急激に増加することによる運行への影響について見極めていく必要があるため、令和7年10月からの1年間においても、下記に記載の対象者にサービスを行う。

【延長する期間】

令和7年10月1日から令和8年9月30日

【対 象】

- ・現在登録されている25名
- ・令和7年10月1日時点で65歳以上の高齢者
- ・妊産婦

【利用状況】

	60代	70代	80代	90代	月計
R6. 10月	3	13	20	0	36
11月	3	3	23	0	29
12月	7	11	18	0	36
R7. 1月	0	8	16	0	24
2月	1	10	17	0	28
3月	0	6	17	0	23
4月	0	10	21	0	31
合計	14	61	132	0	207

【今後の方針】

前年度に引き続き、「妊産婦の方」及び「毎年10月1日現在で65歳以上かつ直近年度にオンデマンドバスの利用実績のある方」とし、対象者が希望する自宅付近の降車場所を新たに設定していくことを目指す。

サービスを継続してデータを収集し、利便性の向上に活かしていく。